

川崎の 社会福祉

川崎市
社会福祉協議会



2020.04
April

春

No. 589

冊子「介護のシゴト」より

買い物支援の後はご利用者様とヘルパーと一緒に食材を確認。
三人とも顔がほころぶ楽しいひとときです。



「介護のシゴト」発行しました

「介護ってなんだろう?」「介護の仕事ってやる価値あるの?」
そんな疑問に答える冊子が、この春、完成しました!
現場職員のインタビューをはじめ、介護職のやりがいや魅力が
満載の一冊です。ぜひ一読ください。



2020年
4月号の記事

- 法人合併のごあいさつ
- 【特集】市社協・区社協のご紹介
- パラリンピックをもっと身近に! ポッチャ

P2
P3~5
P6

「川崎の社会福祉」
イメージキャラクター
ななふく

社会福祉協議会は住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

合併ご挨拶

このたび、川崎市社会福祉協議会（市社協）と市内の7区の区社会福祉協議会（区社協）は、令和2年4月1日に合併し、一つの社会福祉法人となりました。

市社協は法人関係業務の集約により合理的・効果的な経営基盤の強化を図るとともに、各区社協ではこれまでの事業を継続しつつ、さらなる地域福祉の推進に努めてまいります。

少子高齢化、社会的孤立等の問題が深刻化し、自然災害が多発している昨今、全ての人々が身近な地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現に向けて、社協が果たす役割への期待は、ますます高まっていると言えるでしょう。

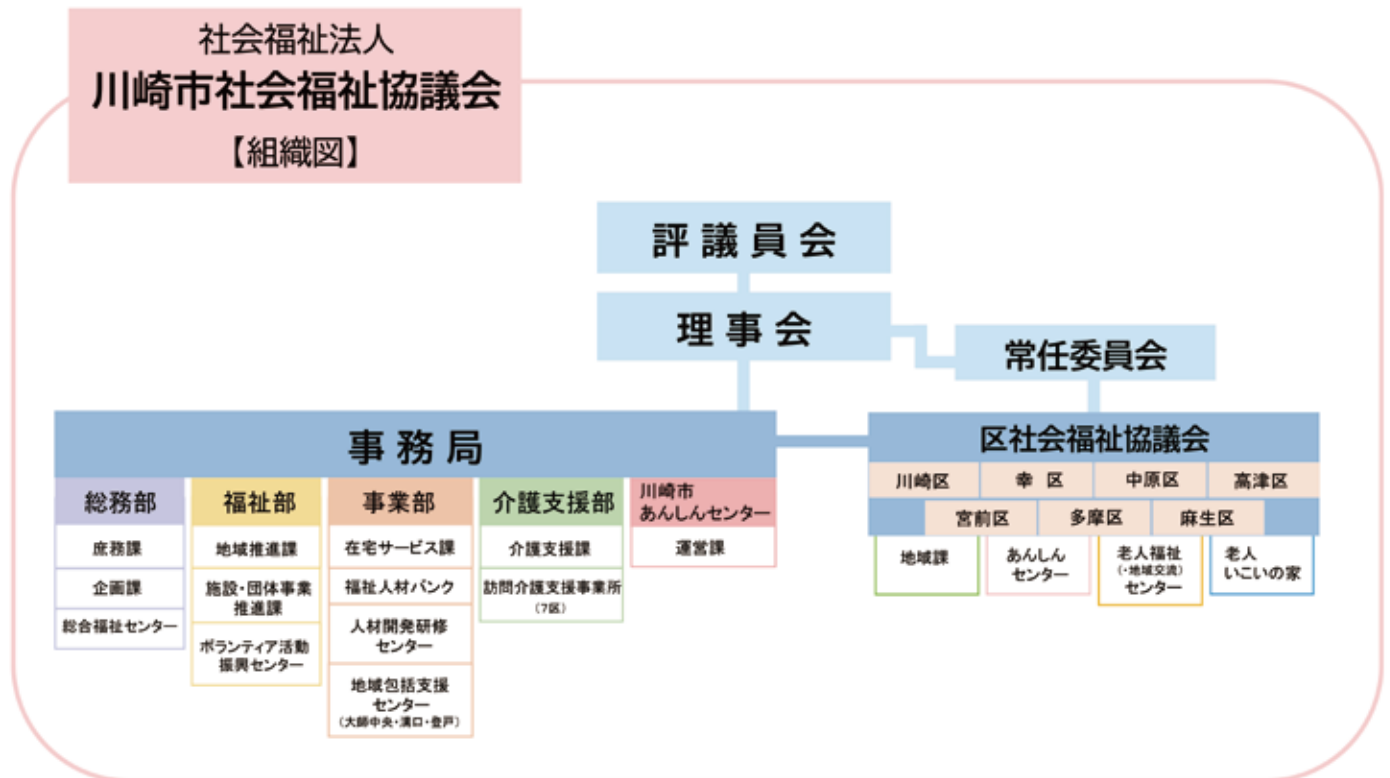
私たちは、「地域共生社会」「地域包括ケアシステムの構築」「防災と災害支援」に取り組むため、「オール川崎」のスケールメリットを生かして、市社協と区社協の力を集中いたします。

長きにわたり福祉のまちづくりに取り組んでこられた、関係機関・団体、福祉施設、行政の皆様との連携のもと、役職員一同新たな決意をもって、これまで以上に地域福祉の増進に努めていく所存でございます。

今後とも、市民の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 会長 佐藤 忠次



わたしたち、 川崎市社会福祉協議会(市社協)です

第4期地域福祉活動推進計画
基本理念

みんなで支えあい
ともに安心して
その人らしく暮らせる
川崎のまちづくり

～ともに目指す地域包括ケアシステムの推進～

川崎市社協は、この基本理念のもと地域住民の皆様とともに、福祉のまちづくりに取り組んでいます。

こども・高齢者・障害者などすべての人々が、地域・暮らし・生きがいを共に創り、高め合うことができる社会が、わたしたちの目指す福祉のまちです。

ななふくです!

市社協広報紙の新キャラクター、ななふくです。
七(なな)つの区が集まる川崎市へ、たくさんの幸福(こうふく)がやって来ますように…。
そんな願いを込めて名付けられました。



これから皆さんに
福祉情報をお届け
していきます♪

よろしく～

福祉のまちづくりに向けて… 市社協はこんな事業や取組みをおこなっています!

福祉のことを広く伝えます



教職員向け福祉教育研修会



福祉関連図書・DVDの貸出し



福祉に関する情報発信



児童虐待防止運動

地域のつながりを支援します



市社協・地ケア会議



民生委員児童委員 研修会



ボランティア相談

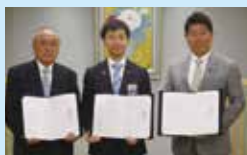


いろんなこと
やってんだね～

災害時の支援体制をつくります



防災時の災害ボランティアセンター
設置・運営



被災者支援活動充実のため
行政・他団体と協定締結

福祉の人材を育てます



福祉のお仕事 就職・転職フェア



かわさき暮らしサポーター養成講座

在宅生活を支援します



あんしんセンター
生活支援員研修会



高齢者への相談対応
地域包括支援センター



高齢者外出支援事業
おでかけGO!



こころの健康相談室 ふおーえむ



学生への就職相談会

その他、詳しい事業内容は
市社協HPからご覧いただけます。



川崎市社会福祉協議会

昨年、富士見へ
移転しました。
研修室も2つあります
ので、ぜひご利用
ください。



川崎市社協キャラクター
ウェーブくん



ふれあい会食会

みんなが繋がる地域づくり

川崎市には10の地区社協があり、ふれあい会長会、高齢者サロン、見守り活動、こども食堂などの身近な支え合い活動が各地区で活発におこなわれています。

川崎市社協は助成金等を活用しながら、区役所や地域包括支援センターと連携して取り組みを応援。地域のつながりや絆を深めるお手伝いをしています。

☎TEL:246-5500 ✉E-mail:info@kawasakikusyakyo.or.jp

幸区社会福祉協議会

事務局と同じ建物内には
老人福祉センターも。
区民の皆さんで
いつも賑わっています♪



幸区社協“非公認”キヤロ
はっぴい



塚越陽だまり
様子

☎TEL:556-5500 ✉E-mail:

高津区社会福祉協議会

テントラ体操で
健康に
なりましょう!



おたっしや10のトライキャラクター
テントラちゃん



ヘルスパートナーの皆さんとテントラ体操

目指せ!健康寿命日本一

住み慣れた地域で、いつまでも健康で生活していきたい…。その願い、仲間と一緒に叶えましょう!「毎日歩こう30分」「ニュース新聞毎日チェック」など、元気で長生きするための10項目を目標にした“おたっしや10のトライ”を推進中です。オリジナルソングに乗せた健康体操も大好評。私たちと一緒に生きがいづくりをしませんか。

☎TEL: 812-5500 ✉E-mail:takatsuku@csw-kawasaki.or.jp

市内7つの区社 あなたの暮らし

川崎市には7区それぞれに区社があり、より地域に密着した地域福祉の実現に向けて、自分のまちで何か役に立つことをしてみたい、お困りのことなど、お住まいの区社に相談できます。

地域福祉のための

- ★生活福祉
- ★居場所・交流拠点づくり
- ★ボランティア活動推進
- ★老人いこいの家・老人福祉センターの管理運営
- ★助成金
- ★福祉

多摩区社会福祉協議会

4月25日に区役所通りの向ヶ丘遊園駅近くへ移転します。
皆さま、お気軽にお立ち寄りください!



中野島いこいの家



多摩区ボランティアセンターキャラクター
たいようさん&ほっしーくん

支え合いとつながりを

誰かと話したい、心配事があるけれどどこに相談すれば…という時、ありませんか? 区内4カ所の老人いこいの家では、赤ちゃんからお年寄りまで参加できる「ふくし寄合処たま」を実施しています。(登戸・中野島・南菅・長尾) 地域の皆さんやスタッフとおしゃべりをしてパワーチャージ! 帰り道はみんな笑顔になれるように。

☎TEL: 935-5500 ✉E-mail:tamaku@csw-kawasaki.or.jp

福祉協議会

立ち寄ってみませんか？

空き店舗等を活用し、住民の交流活動の拠点「陽だまり」を区内3カ所に設置しています。

(小倉・塚越・河原町)

そこは、お茶を飲んだりおしゃべりをしたりと、誰でも自由に過ごせる地域の居場所。名前のおとこ、お日様のようなあたたかさに溢れたスペースです。幸区の皆さん、ぜひ一度、足を運んでみませんか。

saiwaiku@cs-w-kawasaki.or.jp

会福祉協議会がしを支えます

会福祉協議会(区社協)があり、社活動をおこなっています。

い!という想いや、普段の生活で不安なこと・社協までお気軽にご相談ください。

さまざまな取組

社資金の貸付

★ あんしんセンター

功成事業

★ 研修室等の貸出

福祉用具の貸出・再利用事業

★ 高齢者フリーパスの交付

中原区社会福祉協議会



中原区社協PR大使
中原パルるん

「おたがいさまのまちづくり」を目指し、様々な事業を行なっています。お気軽にお越し下さい!!



その一歩、大切にします

ボランティアをしてみたいけど、わたしにもできることってあるのかなあ。

そんな声を受けて、「コーヒー1杯で地域交流」を合言葉に、誰でも気軽に始められるカフェボランティアの養成講座を開講しています。おかげさまで毎回満員御礼のこの講座。受講生は地域のコミュニティカフェ等で活躍するなど、中原区社協は地域参加の「はじめの一歩」を応援しています。

講座の様子(自家焙煎珈琲「華かんざし」)

☎ TEL: 722-5500 ✉ E-mail: nakaharaku@cs-w-kawasaki.or.jp

宮前区社会福祉協議会

買い物支援サービス事業は支え合いを形にしたでござる。



宮前区社協キャラクター
宮太郎

楽しい買い物で生きがいを

坂道の多い宮前区では、高齢者は買い物に行くのも一苦労。

そこで、区内の福祉施設による車両貸与のご協力の元、高齢者をスーパーマーケットへ送迎するサービスを実施しています。買い物をしながらおしゃべりを楽しんで、いつまでも元気で過ごしましょうね。



☎ TEL: 856-5500 ✉ E-mail: info@miyamae-shakyo.or.jp

麻生区社会福祉協議会

麻生区社協のホームページや広報紙「ほほえみ」など色々なところでPR活動をしています。



麻生区社協キャラクター
キューちゃん

みんなでささえあう、暮らしやすいまちづくり

第3期麻生区地域福祉活動計画「ひと・ひと」福祉プランを作り、「みんなでささえあう、暮らしやすいまちづくり」を目標に、1「知り合う」2「ふれあう」3「ささえあう」という三つの柱を決めて、地域住民の方や区役所や福祉の仕事をしている方々と協力して福祉のまちづくりを進めています。



夏休み親子福祉探検隊



地域の関係づくりについての講演会

☎ TEL: 952-5500 ✉ E-mail: info@asao-shakyo.com

パラリンピックを
もっと身近に

東京2020
パラリンピック
正式種目

ボッチャ Boccia



ボッチャって、どんなスポーツ？

重度の脳性まひ者や同程度の重度障害が四肢にある人のために、ヨーロッパで考案されたスポーツです。

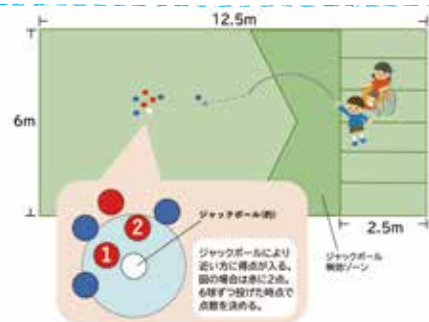


障害によって、ボールを手で投げることができない選手は、足でボールを蹴ったり、介助者とともに「ランプ(勾配具)」と呼ばれる小さな滑り台のような用具を使って、ボールを転がします。



ルール

白いジャックボール(的)に向かって6個のボールを投げ、最終的にどれだけ近付けられるかを競います。相手のボールを弾き、押し出し、ブロックする。「氷上のチェス」と呼ばれるカーリングに似ており、戦略と駆け引きを駆使したゲーム性の高さが魅力です。



ボッチャを体験☆編集担当がレポート

パラリンピックを目前に控え、大注目のボッチャを市社協職員も体験してみました！

えいえいおー！



2対2のペア戦で、いざ勝負！

よく狙って



皆、真剣です。

キャリバーと呼ばれる測定器でボールと的の距離を測ります。



審判は次に投球するチームを指示します。



狙った場所に投げたつもりでも、まったく見当違いの方へ飛んで行ったりして、思っていた以上に熱くなってしまいました！



とても楽しかったです！戦略を考えられるくらいに上手くなって大会に出てみたいです。



分かりやすいルールで取っつきやすく、職場や学校で親睦を深めるイベントにもぴったりだと思いました。

ボッチャは、障害のあるなしや年齢・性別に関わらず、すべての人が共に競い合えるスポーツ。皆さんも一緒に楽しんでみませんか？

ボッチャボールセット貸出ししています



市社協でもボッチャボールセットの貸出しを始めました。仲間と一緒にLet'sボッチャ♪

貸出
無料

お問合せ ボランティア活動振興センター ☎739-8718



令和元年度

赤い羽根共同募金活動のご報告

令和元年度も、共同募金運動へのあたたかいご支援・ご協力をありがとうございました。
市民の皆様をはじめ、町内会・自治会、企業、学校等各種団体のご協力により、多くのご寄付をいただきました。
心よりお礼申し上げます。

募金総額

(令和2年3月1日現在)

150,617,780円

一般募金 91,674,207円

年末たすけあい募金 58,943,573円

募金の使い道

次のような活動に役立てられています。



子育てを応援する活動に



保育まつり

障害者を支援する活動に



福祉車両の提供

高齢者を支援する活動に



敬老祝品の贈呈

赤い羽根データベース「はねっと」

共同募金の使いみちは市町村ごとにデータベース化し、公開されています。

はねっと



協賛会員・賛助会員 募集中

川崎市社会福祉協議会の活動にご賛同いただける、
個人・法人・団体の皆様を募集しています。
いただいた会費は、地域福祉を支える
さまざまな活動資金として使われます。

年会費



賛助会員(個人)

1口1,000円



協賛会員(法人・団体)

5,000円以上

詳しくはTEL:739-8711(企画課)までお問い合わせください。

5月は赤十字運動 強化月間です！

日本赤十字社は、人々の
命と健康を守るために国内
外の災害救護活動、医療事
業、血液事業、社会福祉事
業など幅広い活動を展開し
ています。

赤十字活動は皆さまから
寄せられるご寄付によって支えられています。一人でも多
くの人を救うため、ご支援とご協力をお願いいたします。



お問合せ

日本赤十字川崎市地区本部

事務局：川崎市健康福祉局 地域包括ケア推進室 援護担当

TEL:044-200-2628/FAX:044-200-3926

災害ボランティアセンター寄付一覧（敬称略）

台風19号川崎市災害ボランティアセンターへのご支援、誠にありがとうございました。

ご寄付いただいた法人・団体様（順不同・敬称略）

- 川崎青年会議所 ●富士通労働組合 ●川崎市職員労働組合
- Con La Vida ●スコレ家庭教育振興協会 ●専修大学 学生生活課
- PAZ Coffee Shop ●府中市市民活動センタープラッツ ●KDDI株式会社
- 株式会社デングー ●横浜トヨペット株式会社 ●株式会社大塚製薬工場
- 日本フィルメニヒ株式会社 ●社会福祉法人セイワ ●社会福祉法人ばなな会
- 社会福祉法人ともかわさき ●社会福祉法人ともかわさき かざぐるま
- 社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ●社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会
- 新日本学園 ●川崎愛児園 ●神戸市社会福祉協議会 ●豊中市社会福祉協議会

他にも多くの個人の方からご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。



寄付御礼

たくさんのご寄付を
ありがとうございます

（令和元年12月1日～令和2年2月29日）
（順不同）

川崎市社会福祉協議会の 地域福祉活動へのご寄付

- 一般社団法人 川崎市弘済会 様
- 社会福祉法人 ばなな会 様
- 登戸混声合唱団 様

物品のご寄付

- 株式会社富士通マーケティング 様



高額寄付をいただいた皆様へ感謝状を贈呈しています。



おすすめ♪ 福祉のDVD

ひきこもりからの回復

- 監修：斎藤 環（筑波大学・教授）
中垣内 正和（ながおか心のクリニック・院長、
KHJ全国ひきこもり家族会連合会・共同代表）
- 制作：NHK厚生文化事業団（2017年発行）

ひきこもりは病気ではありません。単一の疾患や障害の概念ではなく、様々な要因が背景になって生じます。

「ひきこもりとは何か？回復のために必要な支援や配慮とは何か？」豊富な現場の映像と専門家・支援者・経験者の解説で分かりやすく伝えるDVD全3巻です。

ひきこもり支援は、家族の支援から始まります。ひきこもりの長期化・高齢化を防ぐためにも、まずは家族が当事者に共感を持って寄り添い、気持ちを理解することから始めてみませんか。

収録内容

- 第1巻：私がひきこもった理由～回復へのヒントを探る～（92分）
- 第2巻：我が子がひきこもったとき～家族の役割と支援～（73分）
- 第3巻：あなたは一人じゃない～様々な支援の形・地域編～（72分）



エポックなかはら6階で
貸出しています

地域福祉情報バンクへのお問合せ

Tel. 044-739-8720 ☎ jyoho@csw-kawasaki.or.jp

編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住 所：川崎市中原区上小田中6-22-5 TEL：044-739-8710(代) FAX：044-739-8737
E-mail：info@csw-kawasaki.or.jp HP：http://www.csw-kawasaki.or.jp

広報紙「川崎の社会福祉」に掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせ下さい。

発行：年4回（4・7・10・1月1日）

年間購読を希望される方は、84円切手
4枚をお送り下さい。